



こんにちは 日本共産党

清水とし子です

発行・日本共産党日野市議会議員 清水とし子

日野市多摩平4-1-1 (清水事務所)

メール jcpsimi@jcom.zaq.ne.jp

Facebook「清水登志子」で検索

携帯 090-6102-7555、事務所 042-582-1042

危険なオスプレイの横田基地配備はNO！



(写真：横田基地へのオスプレイ配備 NO パレード)

8月4日、横田基地へのオスプレイ配備撤回を求めて、市民70名以上が、多摩平第一公園から旭が丘中央公園までパレードを行いました。その後、旭が丘中央公園で集会が開かれ、市民や有賀精一議員、清水とし子議員が挨拶をしました。

飛行直下の旭が丘に住む鈴木さんは、オスプレイの飛行の実態を報告しました。

横田基地の監視を続けている羽村平和委員会の情報と鈴木さんの目撃情報から、7月30日18時すぎに東富士演習場での訓練を終え横田基地に戻ったオスプレイが、19時半から20時45分まで、福生、羽村、瑞穂、日野市などで、くり返し旋回訓

練を行っていたことも明らかになりました。

清水とし子市議は「団地の上空を旋回したり、街道の真上でホバリングしたり、オスプレイはルール無視のやりたい放題。さらに、特殊作戦部隊の訓練基地は、敵国の重要な攻撃目標となり、日野市民の安全性も脅かされる、横田基地の強化にも反対の声を」と呼びかけました。

週刊ニュース「こんにちは 清水とし子です」1,000号に

1997年11月に市議候補になって以来、毎週発行してきたニュースが、1,000号になりました。

第1号（右写真）の1面は、28年間多摩平団地を中心に活動されてきた鈴木美奈子市議の後を引き継いでいく決意と、鈴木議員のメッセージ。2面は、自己紹介を兼ねて、①「子どもに安全なものを食べさせたい」が活動の原点、②お母さんの願いから始まった乳幼児医療費無料化の運動、③革新市政の成果を守るには日本共産党が大きくならなくては、という思いを載せています。

このニュースでは、しんぶん「赤旗」だけでは伝えきれない日野市のことをお伝えすることを心掛けてきました。

みなさんの励ましが支え

20年以上にわたり続けてこられたのは、みなさんの励ましの言葉があったから。「介護保険の障害者控除認定証の記事は、確定申告の時に助かった」「畑だよりに載っていた、おばけキュウリ、私も田舎でよく食べていたよ」と聞くと、元気が出ます。

故森田元市長から「これを見ていれば日野市のことがわかる」と言われた時には、うれしさよりも、「ちゃんとしたニュースを書かねば」という緊張感でいっぱいになりました。

市役所の隣にある市政図書室で、市議が

これからもコツコツ

ニュースを作る過程で、資料を改めて調べたり、文章を校正したりするので、自分の考えも整理されていきます（その割に誤字がなくならないが）。忙しさに紛れて、知識もあいまいになりがちなかで、こう

発行しているニュースがずらりとファイルされているのを発見したときには、日野の図書館の底力を知るとともに、「いったいどこで、手に入れているのか？」と素朴な疑問も...

これまでしんぶん「赤旗」に折り込むだけだったニュースを、いま、多くの方が地域に配布してくれています。みなさんの努力に、この場をお借りして感謝を申し上げますとともに、新しくでできたつながりを生かしていきたいと思ひます。

いった作業は大切にしなければと思っています。

これからも、コツコツ続けていきます。どうぞ、よろしくお願いいたします。



第1号（1997年11月15日）

8月12日号と8月19日号は合併号なので、

8月19日の配達はお休みです。